かごしま市 社協だより

[発行] 社会福祉法人 鹿児島市社会福祉協議会
〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号
TEL 099-221-6070（代）/FAX 099-221-6075
市社協HP　https://www.dondon-net.or.jp/
E-mail　k-shakyo@dondon-net.or.jp

地域住民が主役の支え合う地域づくりに、共に取り組みましょう！

①子育てサロン　②グラウンドゴルフ　③支え合いマップの作成　④子ども食堂（学習支援）
⑤災害ボランティアセンター設置・運営訓練　⑥ボランティア清掃活動　⑦福祉館サロン　⑧介護講習会

新たに「第５次地域福祉活動計画」がスタートします。

地域福祉活動の担い手不足や感染症リスクの高まりなど、地域福祉を取り巻く環境は大きく変化してきており、地域住民が抱える福祉課題はますます複雑化・複合化しています。

このような中、本会では、地域の福祉課題の把握とその課題に対応するため、本会と地域住民による福祉活動の指針となる「第５次地域福祉活動計画」を策定しました。この活動計画は、鹿児島市が策定した「第５期地域福祉計画」と密接に連携するため、基本理念を共有しています。

地域住民、福祉関係団体、行政などの皆様方と連携して、地域が抱える福祉課題等の解決のため、また「地域共生社会」の実現のため、新たな活動計画がスタートしますので、市民の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

目次

第5次地域福祉活動計画の策定　P２
令和4年度 収支予算・事業計画　P３～４
指定管理施設の管理運営　P４
民間福祉団体・子ども食堂への助成　P５
高齢者安全杖有償提供事業　P５
地域福祉館・校区社協の紹介　P６
会員加入・介護認定調査等　P７
寄付者の紹介　P８

ホームページでも、福祉の情報やこれまでの社協だより等を掲載しています。ぜひアクセスしてください♪

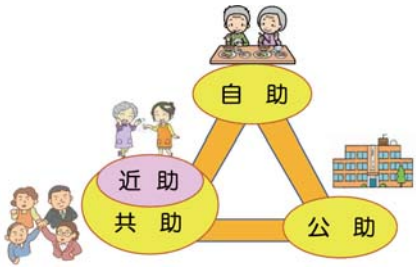
この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

第５次鹿児島市地域福祉活動計画を策定しました

本会では、地域が抱える福祉課題の解決に取り組むため、地域の方々や町内会、校区社協、福祉団体等と相互に協力･連携し､地域福祉を推進していくための指針となる「第５次鹿児島市地域福祉活動計画」を、令和４年度から令和８年度までの５か年の計画として策定しました。

地域福祉の推進はどうするの？

地域の方々が安心して暮らせるよう、地域の福祉課題を解決するために、住民一人ひとりの努力「自助」、住民同士の相互扶助「共助」、公的な制度「公助」の連携を基本として、さらに共助の中でもより身近な隣近所同士の助け合い（近助）を加え、福祉以外のさまざまな分野と連携して地域住民が主役の支えあう地域づくりを進めていきます。



地域福祉活動計画はどんな仕組み？

今回の活動計画は、鹿児島市の第５期地域福祉計画と基本理念を共有しており、基本理念の実現を目指していくための４つの基本目標、また、基本目標ごとに推進計画を定めて、地域福祉の推進に取り組みます。

基本理念　みんながつながり・支え合う　生きがいあふれる福祉のまち　かごしま

基本目標１　身近でふれあい　共に見守る地域づくり

あらゆる世代の住民の参加による交流活動や見守り活動などのための支援を充実させ、身近な住民同士がふれあえる地域づくりを推進します。

推進計画	① 地域でのつながりを深める活動の充実	② 見守り体制の充実
	③ 校区社協等への活動支援	④ 地域交流・活動の拠点づくり

基本目標２　支え合い活動の担い手づくりとボランティア活動の推進

地域住民の誰もが役割を持ち、お互いに支え合いながら活躍することができるように、地域でのボランティア活動のきっかけづくりや啓発などを推進します。

推進計画	①支え合い活動に参加する担い手づくり	②ボランティア活動の推進・支援

基本目標３　地域の福祉を支えるネットワークづくり

地域福祉支援員、社協支部並びに地域福祉館が相互に連携し、地域の福祉活動に対しての助言や情報提供等を行い、人と人、人と地域のネットワークづくりを推進します。

推進計画	① 地域と地域福祉支援員の連携強化	② 関係機関・団体間の連携強化

基本目標４　生き生きとした暮らしを支えるしくみの充実

地域住民の地域での生活支援に向けた総合相談体制や情報提供を充実させるとともに、行政や関係機関と連携して成年後見制度の利用支援などの充実を推進します。

推進計画	① 総合相談・生活支援体制の充実	② 地域福祉活動の情報提供の充実
	③ 成年後見制度の利用促進	

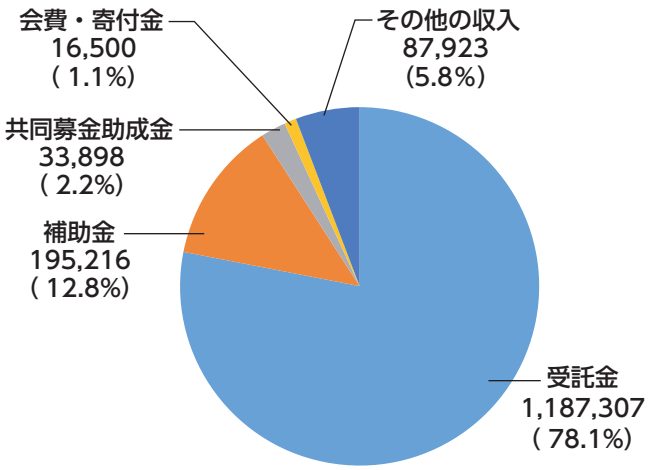
◆問い合わせ◆　地域福祉推進課　☎ 221-6071

令和４年度 収支予算・事業計画

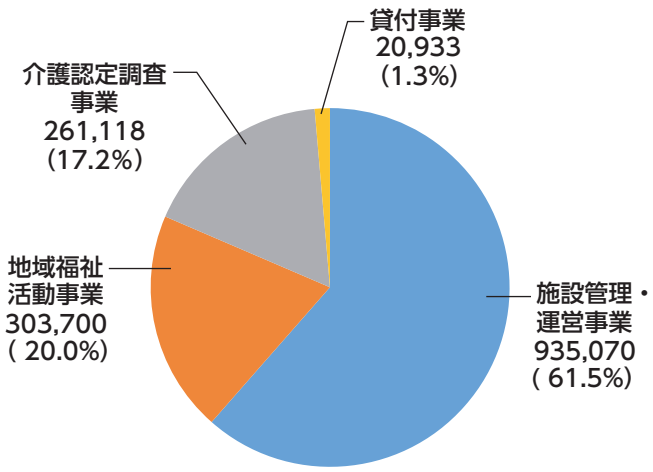
「第５次地域福祉活動計画」（令和４年度～８年度）に基づき、地域住民や福祉関係団体及び鹿児島市との連携を図りながら、さまざまな事業に取り組みます。

令和４年度予算の内容

（単位：千円）



収　入 1,520,844



支　出 1,520,821

主な実施事業※受託事業を含む

1　地域福祉活動の推進

(1) 第５次地域福祉活動計画の進行管理
(2) かごしまおもいやりネットワーク事業の推進
(3) 福祉学びあい講演会・講座の開催
(4) 子ども食堂支援事業の実施
(5) 民間福祉団体への助成
(6) 福祉功労者の表彰
(7) 車椅子の貸出
(8)「安心情報キット」の配付
新 (9) ベビースケールの設置（一部地域福祉館）

2　校区社協活動への支援

(1) 校区社協連絡協議会への支援
(2) 各校区社協活動推進のための支援

3　支部及び地域福祉館における地域福祉の推進

(1) 小地域ネットワーク活動への支援
(2) ボランティア活動への支援
(3) 福祉に関する相談、情報提供
(4) 福祉館イベントの開催
(5)「福祉館だより」の発行
(6) 地域福祉支援員活動事業

4　ボランティア活動の振興

(1) ボランティアセンターの運営
(2) ボランティア活動の啓発・推進
(3) ボランティア推進校の支援
新 (4) Opening ボランティア講座
新 (5) 介護施設ボランティアポイント事業
(6) 災害ボランティア活動の支援

5　権利擁護の推進

(1) 成年後見センターの運営（相談及び利用支援、広報啓発、新 利用促進業務）

6　介護認定調査の実施

7　心身障害者（児）福祉活動の推進

(1) 地域活動支援センター運営事業
(2) ことばの発達指導事業
(3) 福祉機器リサイクル事業
(4) 在宅重度中度心身障害児に対する見舞金贈呈事業

8　高齢者福祉活動の推進

(1) 高齢者安全杖有償提供事業
（新 地域福祉館でも受渡し開始）
(2) 高齢者クラブへの助成
(3) 在宅の寝たきりの高齢者に対する見舞品贈呈
(4) 健康相談、各種講座の実施

9　施設の管理運営

(1) 福祉コミュニティセンターの管理運営
(2) 鹿児島市から指定管理を受けた施設の管理運営
高齢者福祉センター７館、吉田福祉センター、心身障害者総合福祉センター、地域福祉館４１館

10　生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付・債権管理強化推進事業
（総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金）
(2) 新型コロナウイルス感染症による特例貸付への対応

11　共同募金運動への取り組み

◆問い合わせ◆　企画総務課　☎ 221-6070

是非ご利用ください！～ 引き続き高齢者福祉センターの管理運営を行います～

鹿児島市の施設である高齢者福祉センター７館（与次郎、東桜島、谷山、吉野、桜島、郡山、伊敷）の運営について、令和４年４月からの５年間を引き続き本会が受託することになりました。

今後とも高齢者の方々のふれあいと交流を図り、生きがいと健康づくりを支援してまいりますので、よろしくお願いします。

センターでは、お風呂の利用や、他の利用者と卓球や囲碁、将棋などを楽しむことができます。また、ダンスなどの同じ趣味を持つ仲間とサークル活動を行うことができます。

またセンターでは、各種講座や祭りの企画・運営を行っており、健康づくりをしながら楽しんでいただいています。

市内にお住まいの 65 歳以上の方（東桜島は60歳以上）なら誰でもご利用できます。ご利用をお待ちしています。

【主な施設】
温泉浴室、水着浴室、カラオケ室、娯楽室（囲碁、将棋）、図書室、トレーニング室、集会室、教養講座室、会議室　　※施設の内容はセンターによって異なります。

【利用上の留意事項】
・利用料金　無料（浴室は１人１回 100 円）
・利用手続き　運転免許証などで利用カード作成
・休館日　月曜日、祝日、年末年始
・開館時間　午前９時から午後５時まで
（東桜島は午前 10 時から午後８時まで）

※ 吉田福祉センターも、令和４年４月から５年間、本会が引き続き運営してまいります！

民間福祉団体が開催する福祉大会への助成

令和５年度に開催予定の福祉関係の大会について、助成を希望する団体は、以下の要領で申請を受け付けます。（募集期間：令和４年４月～令和５年１月末日）

１対　象：次の①～③の項目すべてに該当するもの
① 鹿児島市を主会場とする九州規模以上の福祉関係の大会で、鹿児島市内の福祉団体が参画していること。
② 鹿児島市社協が後援を行っていること。（予定含む）
③ 鹿児島県、鹿児島市又は鹿児島県社協が大会運営費の助成を行っていること。（予定含む）
２助成額：50,000円（上限）※助成金の交付は令和５年度になります。
３提出するもの：大会に関する資料（大会の目的・内容や助成希望額、予算、過去の大会資料等）

◆問い合わせ◆　地域福祉推進課　☎ 221-6071

子ども食堂への助成

子ども食堂は、現在市内に約30ヵ所あり、食事の提供や学習支援を通して、子どもの心身ともに健やかな育成を図るとともに、地域でのつながりや居場所づくりなどに取り組んでいます。

本会では、鹿児島市内の子ども食堂を応援する取り組みとして、予算の範囲内で、運営に必要な経費の助成を行っていますので、是非ご活用ください。

１助 成 額：子どもの参加予定人数に応じた１回あたりの助成額
①５～10人　3,000円　②11～20人　5,000円　③21人以上　7,000円
２主な要件：① 鹿児島県に子ども食堂として登録していること。
② 年６回以上定期的に開催すること。
③ １回あたりの子どもの参加が５人以上見込めること。
など

◆問い合わせ◆　地域福祉推進課　☎ 221-6071

高齢者安全杖有償提供事業～令和４年４月から地域福祉館でも配付します

本会では、歩行が不安定な高齢者の日常生活の安全と、生活行動の範囲を広げることを目的に安全杖を配付しています。

１配付対象者：市内に居住する65歳以上の高齢者で、常時杖を必要とする方。
２配付本数等：対象者一人につき１本とし、配付回数は１回限りとします。
３個人負担金：１本500円
４ 申込方法及び配付：① 安全杖を希望する方は、担当地区の民生委員・児童委員さんの承認を得たうえで、「高齢者安全杖申込書」に必要事項を記入してください。
② 民生委員・児童委員さんは、申込書に個人負担金（500円）を添えて市社協へ申し込みます。杖はその際、引き換えに配付します。
５申込受付場所：市民福祉プラザ・福祉資金課（旧市役所分室）・市社協谷山出張所・福祉コミュニティセンター・高齢者福祉センター（与次郎・東桜島・谷山・吉野・伊敷）・５支部（吉田・桜島・喜入・松元・郡山）・地域福祉館（41館）

◆問い合わせ◆　地域福祉推進課　☎ 221-6071

ご利用ください！地域福祉館～明和福祉館～

明和福祉館は、昭和 62 年に開館し、今年で 35 年目を迎えます。これまで、地域の福祉活動の拠点施設として、校区社協や町内会などのネットワーク団体活動や趣味・教養活動グループの交流の場として多くの方々にご利用いただいております。

今はまだ、新型コロナの影響で大変な時期ですが、感染予防対策を徹底し、利用者の皆様が安心して利用できる、より身近な福祉館となるよう、引き続き職員一同努めてまいります。

【利用者さんの声】～明和囲碁親睦会　田島さん～

私たちは会員 70 歳以上の十数人で週２回明和福祉館を利用しており、今はコロナ禍の中、感染防止対策に努めながら楽しく活動しております。

囲碁をしながら健康のことや世間話で盛り上がり和やかな空気になることもあります。中には「家に居て家内から小言を言われないのがいい。」、「外に出て人と話をしたり、考えながら囲碁をすることでボケ防止になる。」と言われる方もいます。

人と会って楽しいひと時を過ごせるし、家に居ない事で夫婦円満、考えることで頭の活性化、すべてが最高です。帰りは「今日も一日楽しい囲碁ができてよかったです。」という一言が私たちの挨拶代わりになっています。

これからも明和福祉館を大いに利用したいと思います。

～取材メモ～
真剣に囲碁を打つ姿から一変、勝負が終わるとお互いに笑顔で談笑されていて、見ていてほっこりしました。

◆問い合わせ◆　明和福祉館　☎ 281-5422

東昌校区社会福祉協議会（513 世帯）

東昌校区社協では、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」のために、校区内における福祉の課題に各種団体と連携し、地域に即した福祉活動を行っています。

主な活動として、見守り活動、福祉委員等研修会、介護講習会、支え合いマップづくり、高齢者交流会、広報紙の発行、子育てサロン等に取り組んでいます。

支え合いマップづくり

また、高齢者交流会は、校区まちづくり協議会福祉部会と共催で、高齢者の福祉意識の高揚を目的とした「グラウンドゴルフ大会」をコロナ感染症拡大防止に努めながら、高齢者団体等の協力で実施することができました。

これからもさまざまな福祉活動を通して地域住民が触れ合う機会をつくり、地域のみなさんの絆がさらに深まることを目指してまいります。

グラウンドゴルフ大会

◆問い合わせ◆　地域福祉推進課　☎ 221-6071

令和４年度　会員加入のお願い ～社協の会員になりませんか～

地域福祉の推進という本会の目的にご賛同いただき、会員になりませんか。

現在およそ1300名の個人、600の法人や団体に会員になっておられます。新規会員を年間を通じて募集していますので、皆様には、ぜひ会員として、本会の活動を支えてくださいますようお願いいたします。

なお、法人及び団体会員につきましては、ホームページにお名前を掲載させていただきます。

種　類	年会費
一般会員（個人）	１千円以上
団体会員（福祉・ボランティア団体、NPO 等）	２千円以上
法人会員（法人・事業所）	５千円以上

※本会は税額控除対象法人であり、会費は寄付控除の算定対象となります。

◆問い合わせ◆　企画総務課　☎ 221-6070

介護保険の認定調査ってどんな仕事？

介護保険サービスを利用する場合には、市の介護保険の窓口で認定申請を行い、その後、認定調査員による認定調査が行われます。この認定調査業務は、本会が市から受託しています。

◎認定調査員は、どんな仕事をするの？

認定調査員は、対象者宅等を訪問し、本人や家族などと面接します。心身の状況などについて聞き取り調査を行い、その内容に基づき調査票を作成し、市へ報告します。認定調査員の報告と主治医の意見書をもとに、介護認定審査会にて介護を必要とする程度が認定されます。

◎認定調査員として、どんな資格を持った人が働いているの？

本会では、介護支援専門員の有資格者や介護保険法に規定している介護福祉士、看護師等の有資格者で、介護に係る業務に５年以上従事している者が認定調査員として働いています。

介護保険の認定調査の仕事に興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

◆問い合わせ◆　認定調査課　☎ 219-3728

生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金等の特例貸付を実施しています

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により収入が減少した世帯を対象に、緊急小口資金等の特例貸付の相談・申請を受け付けています。（令和４年６月末まで）

相談予約・書類発送受付：専用ダイヤル　☎ 210-7105　受付時間は、月～金（祝日を除く）9:00 ～17:00

◆問い合わせ・相談窓口◆　福祉資金課（旧市役所分室）☎ 223-0704

24 時間テレビから福祉車両（リフト付き）をいただきました

24 時間テレビのチャリティー委員会から、心身障害者総合福祉センターで運営する「地域活動支援センターゆうあい館」の送迎用として福祉車両（リフト付き）の贈呈を受けました。車いすを最大 4 台乗せることができ、今後の利用者の送迎に大いに活用してまいります。

◆問い合わせ◆　市心身障害者総合福祉センター　☎ 252-7900

令和３年度の共同募金総額　53,432,425 円

令和 3 年 10 月１日から実施しました赤い羽根共同募金運動は、新型コロナウイルス感染症流行下の厳しい状況の中にもかかわらず、多くの市民の皆様や団体等にご協力いただき、多額の募金をお寄せいただきました。心より感謝申し上げます。

◆問い合わせ◆　市共同募金委員会 ☎ 221-6073

寄付者のご紹介（令和3年12月1日～令和4年3月15日受付）

皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。当会ホームページでも随時ご紹介しています。是非ご覧ください。

〔一般寄付〕

真如苑鹿児島県支部 様

株式会社久永 様

大雄陸運有限会社 様

福留　正和　様

鹿児島県中小企業団体
中央会青年部会 様

江藤　正幸 様
引地　久志 様
木村　正治 様
山内　一人 様
福山　正信 様
有馬　禮子 様
櫛山　美好 様

光山町内会青壮年部 様
ワールド極真会館鹿児島県支部　様
鹿児島市管工事協同組合 様
かごしま市商工会松元支所チャリティゴルフ大会 様
ENEOS 喜入基地株式会社 様
鹿児島市シルバー人材センター希楽会 様
株式会社 GiVER はりきゅうマッサージ SAYURI 様
株式会社ライフケアクラブ 様

〔香典返し寄付〕

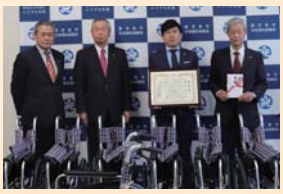
企画総務課受付　新福　誠一 様
宮下　浩文 様
小野田　香奈 様

福祉資金課受付　橋口　雄二 様　市原　葉子 様
吉田支部受付　末永　千代子 様　木下　守王 様
松元支部受付　前田　豊子 様
郡山支部受付　大迫　智子 様　坂元　十郎 様

〔物品寄付〕

鹿児島電気工事業
協同組合青年部会 様
（シャワーベンチ3台）

鹿児島市立武小学校 様
（車いす　1台）


鹿児島南ライオンズクラブ 様
（車いす 10台）

明治安田生命鹿児島支社 様
（児童書）

野田　洋一郎 様（上質紙）

ご紹介
～“生理の貧困”問題へご支援いただきました～

（昼用、夜用をセットにしてお渡ししています）

東京都にお住まいの井門由美様から、鹿児島の生理の貧困問題を支援したいと段ボール38箱分（270セット）の生理用品の配付の依頼を受けました。

3月から本会（市民福祉プラザ内）において必要とされる方へ配付しています。（なくなり次第終了します。）

つながる募金のご案内

☆遠方にお住まいで鹿児島の地域福祉を応援くださる方もスマホ等からお気軽にご支援いただけます。

SoftBank のスマホから ご利用料金とまとめて寄付 ›
どなたでも可能 クレジットカードで寄付 ›
ソフトバンクポイントで寄付 ›

※SoftBankスマホの方は携帯電話料金と一緒に、SoftBankスマホ以外の方はクレジットカードでご寄付いただけます。

広報紙「かごしま市社協だより」はウェブでも公開中！詳しくは 鹿児島市社協 で 検索